

2023 年度 研究奨学金(短期) 募集要項

1. 概要

この奨学金は、奨学金開始時までに Master、Diplom (例外的に Bachelor) を取得した成績優秀な大学院生および若手研究者 (Post-Docs) が、ドイツの国公立または国から認可された大学や研究機関において、ドイツ側の担当学術指導員と取り決めた研究プロジェクトの推進や自己研鑽を積むためのものである。

2. 給付期間

- 1~6ヶ月 (但し、2023年8月~2024年3月の間であること)
- 給付期間は研究内容や計画に基づき、選考委員会による審査会で最終決定される
- 給付期間の延長は認められない

3. 給付内容

- 月額 861 ユーロ (学部卒業生) / 月額 1,200 ユーロ (修士号取得者以上)
- 健康・傷害・個人賠償責任保険料
- 旅費補助 1,300 ユーロ (ただし他の機関から支払われない場合に限る。また補助額が年によって変わることもあるので注意すること)
- 障害や慢性疾患がある方は、場合によってはさらなる補助を受けることができる

4. 応募資格

- 学部卒業生、修士課程 (博士前期課程) 在学学生または修了生の場合、奨学金応募時点で、最終の卒業・修了もしくは学位取得時より 6 年以内であること
- 博士 (後期) 課程在学学生の場合、上記の条件に加え、博士 (後期) 課程進学より 3 年以内であること
- 博士号取得者の場合、博士号取得より 4 年以内であること
- 応募の時点で 15 ヶ月以上ドイツに生活拠点を設けている者は応募できない
- ドイツの大学での博士号取得を目的とする場合は応募できない
- 医学分野 (人間医学、獣医学、歯学) での応募者は「医学応募者のための注意書き ([独](#) / [英](#))」を必ず参照すること

5. 語学能力

求められる語学能力は応募者の目的と専門分野によって異なる。原則として人文・社会科学・法律専攻は少なくとも十分なドイツ語能力が必要とされる。自然科学・工学専攻で、受け入れ研究機関において英語の使用が可能な場合、すぐれた英語能力の証明があればよい。奨学金応募時には 明確な言語レベルの規定はないが、留学先の希望大学が求めるレベルに達していることが望ましい。

6. 応募方法:

- 応募申請は DAAD ポータル (<https://www.mydaad.de/en/>) より行う
- ポータルで選択する際の本プログラム名は以下の通りである

- ◇ 英語：Research Grants – Short-Term Grants, 2023 (57681230)
- ◇ 独語：Forschungsstipendien – Kurzstipendien, 2023 (57681230)
- DAAD ポータルで応募書類を作成、送信後、応募書類一覧 (Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary) を和文申請書、推薦状と一緒に DAAD 東京事務所へ応募締め切りまでに提出すること
- 和文申請書以外の書類はすべてドイツ語または英語で作成すること。

DAAD ポータル上での提出書類(ドイツ語または英語)

- 1) 申請書: DAAD ポータルに登録し、所定書式をダウンロードして作成する。
- 2) 履歴書(書式自由、3 ページ以内): 空白の時期がないよう詳しく記載する。
- 3) 出版物リスト(ある場合のみ、書式自由、10 ページ以内)
- 4) ドイツでの研究滞在に関する専門的・個人的な動機文(2 ページ以内):
ドイツでの研究滞在中(個人的または将来のキャリア的に)何をしたいかを考慮した上で書くこと
- 5) 研究計画書(書式自由、1 ページ 3000 字(スペースは含めない)、5 ページ以内):
担当教授と話をした上で、研究計画やこれまでの研究内容について詳細に記載する。場合によってはさらに 2 ページを図解用に追加してもよい。
- 6) タイムスケジュール(書式自由):
研究計画をどのようなタイムスケジュールで実現しようと考えているのかを記載する。
- 7) 受入承諾書(書式自由):
ドイツの研究滞在先の大学もしくは研究機関からの受入承諾書(研究計画への了承とワークスペースの確保が明記されていること)
- 8) 大学の全課程(学部、修士、博士など、在学中の課程も含む)の学業成績証明書
- 9) 大学の全課程(学部、修士、博士など)の卒業、修了、または在籍証明書
- 10) 語学能力証明書:
 - ドイツ語の場合: onDAF, TestDaF, DSH, DAAD 講師による証明書
 - 英語の場合: IELTS, TOEFL iBT, TEM
- 11) その他の書類(ある場合のみ): インターンシップや就労証明書など

郵送提出書類

- 1) **和文申請書** 1 通(所定用紙は DAAD 東京事務所の HP よりダウンロード可)
- 2) 応募書類一覧 (Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary) 1 部:
DAAD のポータルで書類提出後、応募が受理されると、確認の通知と共に応募書類の一覧 (Bewerbungszusammenfassung/ Application Summary) が送られてくる。これを 1 部印刷したものを提出。応募締切間近は書類一覧が送られてくるまでに数時間かかることもあるので注意すること。
- 3) 推薦状 1 通(ドイツ語または英語。書式は DAAD ポータル上で取得):
開封無効。推薦者に封筒に入れてもらい、そのままその他の郵送書類に添えて提出する。学力および人物について、応募者をよく知っている大学教員 1 名に書いてもらう。推薦者のサインは基本的には手書きであること。
- 4) 郵送書類提出先:
ドイツ学術交流会 (DAAD) 東京事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56 ドイツ文化会館 1 階



Tel:(03) 3582-5962

応募期限

(DAAD ポータルへの応募期限) 2023 年 4 月 3 日

(郵送書類の提出期限) 2023 年 4 月 4 日 ※当日消印有効

7. 選考

書類審査のみ。審査は専門家による独立した選考委員会によって行われる。最終決定は6~7月ごろまでにDAADポータル上で通知される。

注 意:

- ① 特に記述の無い場合、証明書類はすべてコピーで良い。合格者には最終決定後これらの証明書の原本提出を個別に依頼することがある。
- ② 開封無効の成績証明書等も自ら開封してポータルからアップロードする。
- ③ 郵送書類のサイズはA4で統一すること。**両面印刷は禁止。**
- ④ 提出書類に不備があった場合、原則応募は無効となる。
- ⑤ DAADのポータルは応募締め切り日の24時(中央ヨーロッパ標準時 (MEZ))に閉鎖され、それ以降は応募ができなくなる。
- ⑥ 応募書類は返却されない。また、応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法とEU一般データ保護規則に則りDAADに保管される。
- ⑦ 書類については、DAAD東京事務所HPの「[よくある質問](#)」のページも参照すること。
- ⑧ 書類の東京事務所への持ち込みは**一切受け付けない**。
- ⑨ 本募集要項はドイツ語・英語の原文を基にしたもので、一部内容を省略・補足している。必要があれば原文を参照すること。